

## 春の全国交通安全運動

下記の期間、全国一斉に「春の全国交通安全運動」が開催されます。交通ルールを守り、事故防止を目指しましょう。



▶期間：2019年5月11日(土)～5月20日(月)

▶交通事故死ゼロを目指す日：2019年5月20日(月)

### 交通人身事故発生状況 (平成30年)

#### ▶埼玉県内

	件数	前年比
発生件数	24,123件	-2,153件
死者数	175人	-2人

#### ▶三芳町内

	件数	前年比
発生件数	137件	-3件
死者数	2人	+1人

(埼玉県警察調べ)

# 埼

玉県警察によると、平成30年1月～12月の県内交通事故(人身事故)発生件数、死者数は前年よりも減少していることがわかります。

三芳町でも交通事故の発生件数は減っていますが、それでも昨年は137件の事故が起こっており、3日に1度は町内どこかで交通事故が発生している計算になります。

## 交通事故は「自分ごと」

平成29年の警察庁の統計によれば、交通事故原因の第1位が「安全不確認」、第2位が「脇見運転」となっています。交差点の進入時に左右の確認を怠って自転車を見落とし、スマホやカーナビを操作しながら運転して、歩行者に気付かなかったり。これを「他人ごと」と思わず、「自分ごと」と

考えることが大切です。

## 自分は大丈夫？

交通事故は、一人ひとりが交通ルールやマナーを守ることによって防ぐことが可能です。大人が率先して行動に示すことで、子どもは大人を真似して交通ルールを守ります。

子どもも大人も当たり前前に交通ルールを守る、交通安全が万全な町になるためにすぐできること。「自分は大丈夫！」ではなく、「自分は大丈夫？」と問い掛けてみてはいかがでしょうか。■



# 渡るの、安心。

交通指導員とスクールガードが見守る横断歩道。毎日いるから、安心して渡れます。交通量の多い道路や交差点は、子どもも大人も「危ない」と思うのは同じです。自分が歩行者だったら…そう思うと、アクセルを踏む力がゆるむのではないのでしょうか。